

ちかくにいわくに魅力実感予算

平成30年度 岩国市の予算

図財政課 ☎ 295050

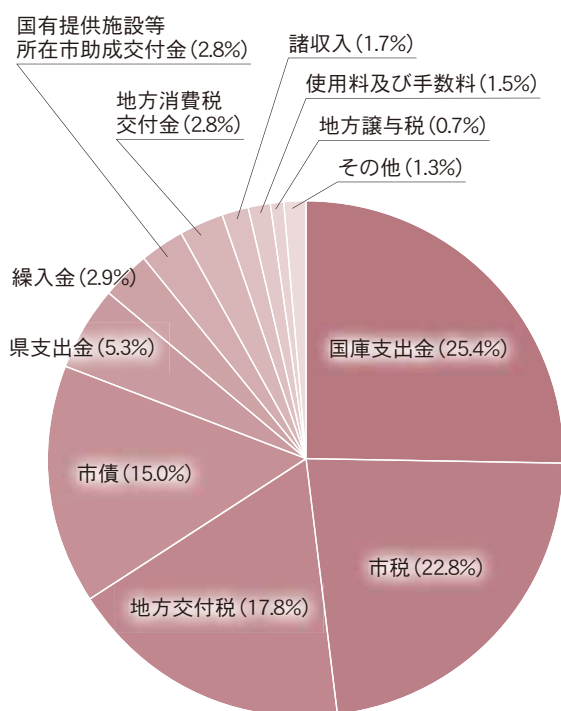
一般会計予算 802億円 (平成29年度 739億5,000万円)

特別会計予算 359億6,250万円 (平成29年度 395億1,760万円)

特別会計予算の内訳 (単位 円)

会計名	予算額	会計名	予算額
土地取得事業	6億 100万	特定地域生活排水処理事業	7,100万
後期高齢者医療	25億4,300万	周東食肉センター事業	1億1,060万
国民健康保険	169億 500万	観光施設運営事業	3,010万
介護保険	143億7,900万	錦帯橋管理	2億 630万
簡易水道事業	1億9,160万	市場事業	7億 540万
農業集落排水事業	2億 140万	駐車場事業	1,810万

歳入



費 目	予算額
国庫支出金 (特定の事業に対する国からの補助金など)	203億7,052万
市税 (市民税など)	182億8,400万
地方交付税 (国からの交付金)	142億8,400万
市債 (借入金)	120億2,100万
県支出金 (特定の事業に対する県からの補助金など)	42億4,152万
繰入金 (基金からの繰り入れ)	22億7,880万
国有提供施設等所在市助成交付金 (米軍や自衛隊の飛行場など特定施設に対する交付金)	22億4,500万
地方消費税交付金 (地方消費税の市町村分)	22億 700万
諸収入 (延滞金や雑入など)	13億7,229万
使用料及び手数料 (公の施設の利用率や住民票の発行などの役務の対価)	12億4,017万
地方譲与税 (国税として徴収したものを自治体に譲与する税)	5億6,000万
その他	10億9,570万
合計	802億

◆ 予算編成の方針

平成30年度の予算は、財政計画の基本方針である「将来の負担の軽減」を堅持しつつ、総合計画と総合戦略に沿ったまちづくりを推進するために必要なものとしています。

○ 投資政策的経費

※3 総合計画の基本目標である6つの

※4 目標を中心に、重要度、緊急度、事業効果などを考えて、まちづくり実施計画に搭載される事業を選択しました。

○ 経常経費

※6 事業実施の必要性等を検証し、事務事業の合理化、効率化、簡素化を図ることとし、平成29年度の当初予算を基本として配分した一般財源の範囲内で編成しました。

○ その他

人件費は、定員管理計画の着実な進捗を図り、市債の発行は、財政的に有利な市債の活用を努めました。

※1 総合計画Ⅱ岩国市のまちづくりの一番大きな指針となる計画で、まちの将来像や達成する目標、そのための手段などを取りまとめたもの

※2 総合戦略Ⅱ岩国市まち・ひと・しごと創生総合戦略のこと。平成27年度から31年度までの施策の方向性を定めたもの

※3 投資政策的経費Ⅱ公共施設やインフラの整備など将来に残る固定的な資本を形成する事業や、市独自の政策を反映したソフト事業などを行うための経費

※4 6つの目標Ⅱ①子育てといきいきとした暮らしを応援するまち
②空港を軸とした活力ある産業と観光のまち
③豊かな自然と充実した社会基盤により快適に暮らせるまち
④誰もが安心・安全に暮らせるまち
⑤心の豊かさで生き抜く力を育む教育文化のまち
⑥支えあいと協働でつくる絆のあるまち

※5 まちづくり実施計画Ⅱ施策や事業を計画的・効率的に実現するための3力年の計画

※6 経常経費Ⅱ現行の経常的な事業を維持していくための経費

※7 一般財源Ⅱ特定の目的のみに使用できる特定財源に対し、目的を定めずに使用できる財源

一般会計予算の内訳（単位 円）

費 目	予算額
民生費 (児童・高齢者・障害者福祉などの経費)	225億1,104万
衛生費 (ごみ・し尿処理や健康推進などの経費)	168億 82万
総務費 (庁舎管理・徴税・選挙などの経費)	119億4,321万
土木費 (道路・公園・河川整備などの経費)	105億4,048万
教育費 (小中学校・幼稚園教育などの経費)	68億2,202万
公債費 (市債の元金や利子などの返還金)	53億8,525万
消防費 (消防・救急・防災などの経費)	28億6,792万
農林水産業費 (農林水産業の振興や農林道の整備などの経費)	14億8,648万
商工費 (商工業の振興や観光事業などの経費)	10億6,383万
議会費 (議会の運営、議員報酬などの経費)	4億 176万
災害復旧費 (土砂崩れなどの災害復旧のための経費)	1億9,342万
予備費	1億
その他	8,377万
合計	802億

歳出

